

## 2人目のEPA看護師誕生

3月27日、第106回看護師国家試験の合格発表が行われ、来日3年目の看護師候補者バルネス・ラモン・バルムさん(フィリピン)が見事合格しました。3年前のジャンさんに続いて2人目の快挙です。

今回の国家試験は合格率が88.5%と低く、難易度がかない高かったようです。

ちなみに、EPA看護師候補者の受験者総数は447人で、合格者65人、合格率は14.5%となっています。ラモンさんは目を潤ませながら、「とてもうれしい。でも合格は私一人のものではありません。病院の職員のみなさまのおかげです。」と喜びと感謝の言葉を述べていました。

これからも新垣病院の看護師として一緒に頑張ってください。

看護部長 塚田由美子



※祝賀会でのスピーチ



※祝賀会にて記念撮影